

令和元年10月10日

24期保護者の皆様



県立神奈川総合高等学校
校長 九石美智穂
パートナーズ会長 横溝 純
24期年次部代表 ノノ瀬まどか

『24期保護者のための茶話会』中止のお知らせ

翔鷗祭が終わり、後期が始まりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

年次部では例年秋に、2年次保護者の茶話会を開催しております。先生や保護者同士の親睦を深める目的で毎年開催しておりましたが、今年度は県の公開研究授業と重なってしまい、先生のお時間の調整が非常に難しい状況です。学校と年次部とで協議した結果、今年度は2年次の保護者茶話会を中止することに決定いたしました。ご了承ください。

なお当日、11月11日(月)は、2・3限に後期授業参観が行われますので、奮ってご参加ください。

このたび、茶話会という場の代わりに、各担任の先生からメッセージをいただきました。

24A

斎藤 佑紀先生

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をくださり、誠にありがとうございます。高校生活も半分が過ぎ、行事や部活動でも中心になる生徒が多く、様々な面で生徒の成長を感じています。10月には最後の履修登録を迎え、いよいよ卒業後の進路に向けて準備を進める時期に入ってきました。やらなくてはならないこととしっかり向き合い、精神的な自立とさらなる成長を期待しています。

24B

河本かおり先生

「2年次はじっくり力を蓄えるとき。充実の2年次にしよう。」をスローガンに始まった4月。前期は様々な行事・イベントで大忙しの様子でした。文化祭もクラスを越えて、それぞれが様々な場面で中心になって活躍しており、頼もしく成長している様子を見てうれしく思いました。

行事も終わり、実りの秋を迎えて、学習面でも来年に向けて落ち着いてしっかりと力を付けていってほしいと思います。悩み多き年ごろです。一番近くで見守ってくださっている保護者の皆様のお力をお貸し下さい。

24C

鈴木 隆広先生

今回の文化祭ではクラス参加を果たしました。「水飴本舗 鈴木」ということで屋台村に出店をいたしました。昨年は企画書提出寸前までいったのに、文化祭当日の人員配置等の難しさ乗り越えることができずにクラス参加を見送ったことに比べれば、雲泥の差のような気がします。いざ参加を決めると、当たり前かもしれませんが、準備、人員配置、当日の運営と当惑する事柄が続いていたようです。でも、きっとその中から授業では学ぶことができない大事な事をつかんでくれたものと信じております。

24D

雅楽 雄太先生

早いもので、24期の生徒たちの高校生活も半分が終わりました。翔鷗祭では、24期の生徒たちが自分の才能を発揮し、中心となって大いに盛り上げていました。その後の研修旅行では、各方面の事前学習にて準備を進め、貴重な体験ができたことと思います。そして後期になると、大きな行事はひと段落し多くの生徒は進路について準備を始める時期かと思います。ご家庭でも見守っていただければと思います。引き続き、よろしくお願いします。

24E

古谷 泰三先生

2年次は部活でも行事でも中心になることが多く、疲れて帰って来ることが多いのではないのでしょうか。また入学して1年半が経過して様々なことに思い悩む時期でもありません。そんな中、保護者としては学習面を心配される方も多いかと思います。しかし、短期的に見ると心配なことが、長期的には大きな成長の契機となっていくのではないのでしょうか。お子様を長い目で温かく見もっていただければ助かります。今後ともご支援をお願いいたします。

24F

星野 淳先生

日頃より、本校の教育活動にご協力いただきありがとうございます。前期終業式の日には生徒たちに配布する予定の通知表に、私も目を通しました。期待していた数字がそこに示されていたのでしょうか。

7月頃、我ながらくどいほど進路実現についてLHRで話しました。そこで目の色が変わったかな(と思われる数名)。進路について次のステップは、さらに自分の人生に直結することになります。ご家庭でのサポートをよろしくお願いいたします。

24G

田子 季美江先生

いつも温かいご支援をありがとうございます。今年度は2年次として、学校行事や部活動など多方面で中心となって活躍している生徒が多くみられ、大変うれしく思います。高校生活も折り返し地点となりましたが、残りの1年半もそれぞれが有意義に過ごせることを願っています。また、進路について悩まれている生徒さんも多いかと存じますが、まずは日々の授業を大切に、毎日継続的に学習する習慣をつけてほしいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

24H

鈴木 ちひろ先生

2年次となり行事で中心的な役割を果たす生徒が多くなってきました。文化祭の運営や展示などを見ても、24期生の成長ぶりがうかがえます。学習においても着実に力をつけてきている生徒が多く、年次の混在する科目等でも3年次と比較しても遜色ないレポートが書ける生徒もでてきました。いよいよ高校生活も後半に入り、進路、受験が身近なものとして感じられてきた生徒も多いようです。これからますます精神面、経済面の両方からご家庭の協力が必要となってまいりますので、今後とも温かいサポートをどうぞよろしくお願いいたします。

24J

吉田 陽子先生

期末試験後は、翔鷗祭準備等で部活動、委員会、係活動など様々な場所で中心となって活動している様子や、後輩に熱心に教えている姿を見て、成長を感じられます。「後悔先に立たず」時間を大切に、今しかできないことを精一杯頑張りたいと思います。これから真剣に進路を考え、悩む事もあると思います。一緒に解決できるようサポートしたいと思います。お子様の様子等で困った事などございましたら、気軽に連絡下さい。今後ともよろしくお願いいたします。